

下水道事業（污水）は、
下水道使用料で
経営しています。

雨水公費・污水私費の原則

下水道事業でかかる経費は

雨水処理の費用は**公費（税金）**で

污水処理の費用は**私費（使用料）**で

賄うこととされています。

令和 8 年から令和 1 5 年までの収支は？

主な支出

埼玉県の汚水処理施設に支払うお金

朝霞市は汚水処理場を持たないため埼玉県の汚水処理施設で汚水処理をしています。

約 6 6 億円

負担金の単価改定により約 1 6 億円の負担増

施設の建設や更新にかかるお金

新たな施設の建設や老朽化した施設の更新にかかるお金です。

約 4 0 億円

物価高騰などにより費用の増加が見込まれています。

下水道施設の維持管理にかかるお金

施設の保守点検や修繕などにかかるお金です。

約 2 7 億円

借金の返済に係るお金

これまで下水道施設を整備するときに国等から借りたお金の返済です。

約 2 3 億円

使用料の徴収や庁舎の維持管理にかかるお金

約 1 1 億円

主な支出

約 1 7 5 億円

主な収入

下水道使用料

皆様に二か月に 1 度お支払いいただいている下水道使用料です。

約 7 3 億

雨水処理負担金

雨水の処理にかかる費用は公費（税金）で賄っています。

約 3 2 億円

企業債の借入

下水道施設の整備には多額の費用がかかることから借入を活用しています。

約 3 0 億

一般会計繰入金

雨水のほか公費（税金）で賄うこととされている費用への繰入れです。

約 7 億円

国庫補助金

工事等への国からの補助金です。

約 4 億円

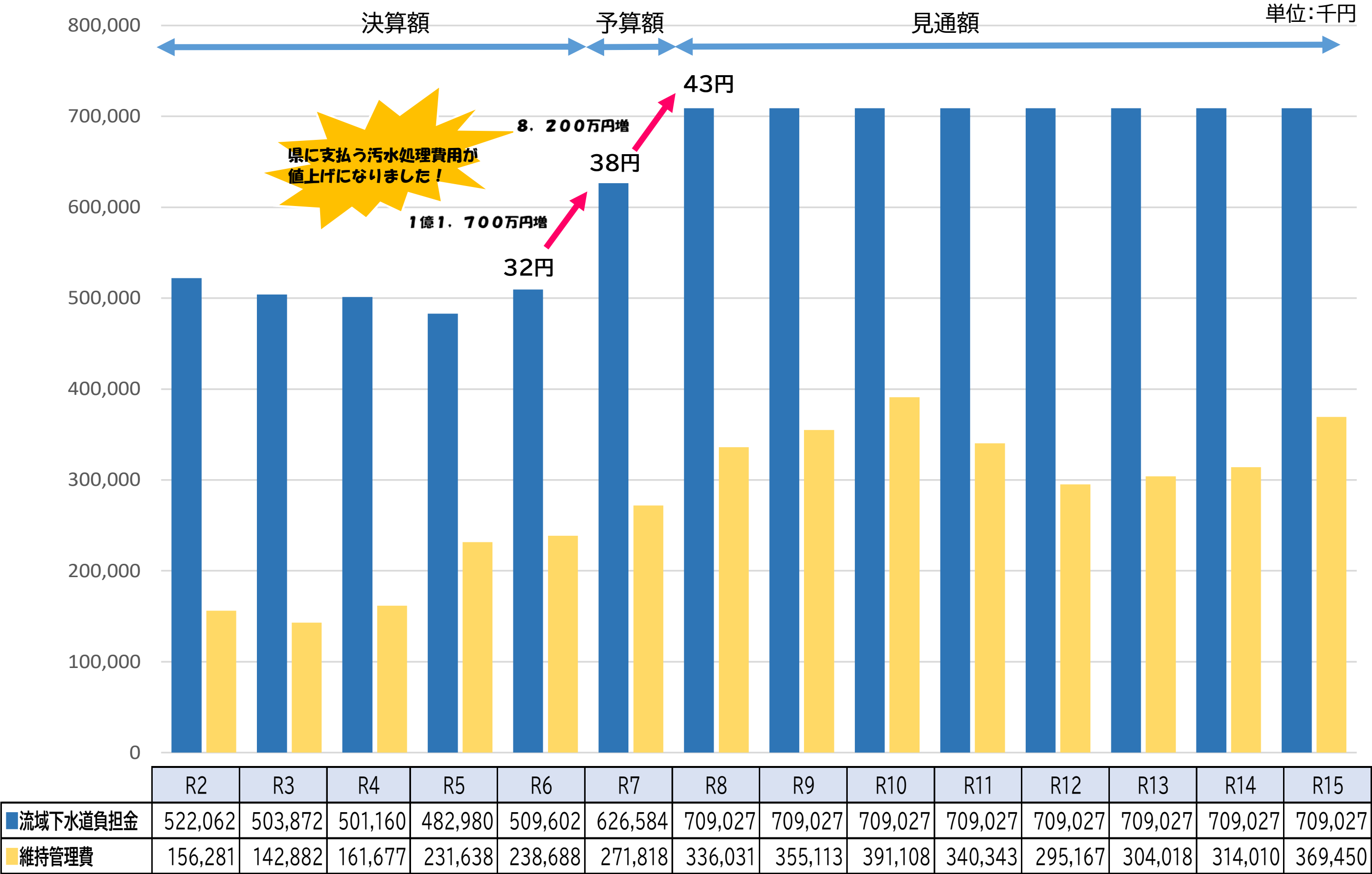
主な収入

約 1 4 6 億円

これまで不足分は一般会計からの繰入金で補填をしてきましたが下水道使用料で賄わなければなりません。

下水道事業の経営がピンチです！！

県に支払う汚水処理費用と市の維持管理費の推移



下水道事業の経営がピンチです！！

このまま経営を続けるとどうなる？

収益的収支の将来見込み(財政収支計画より)

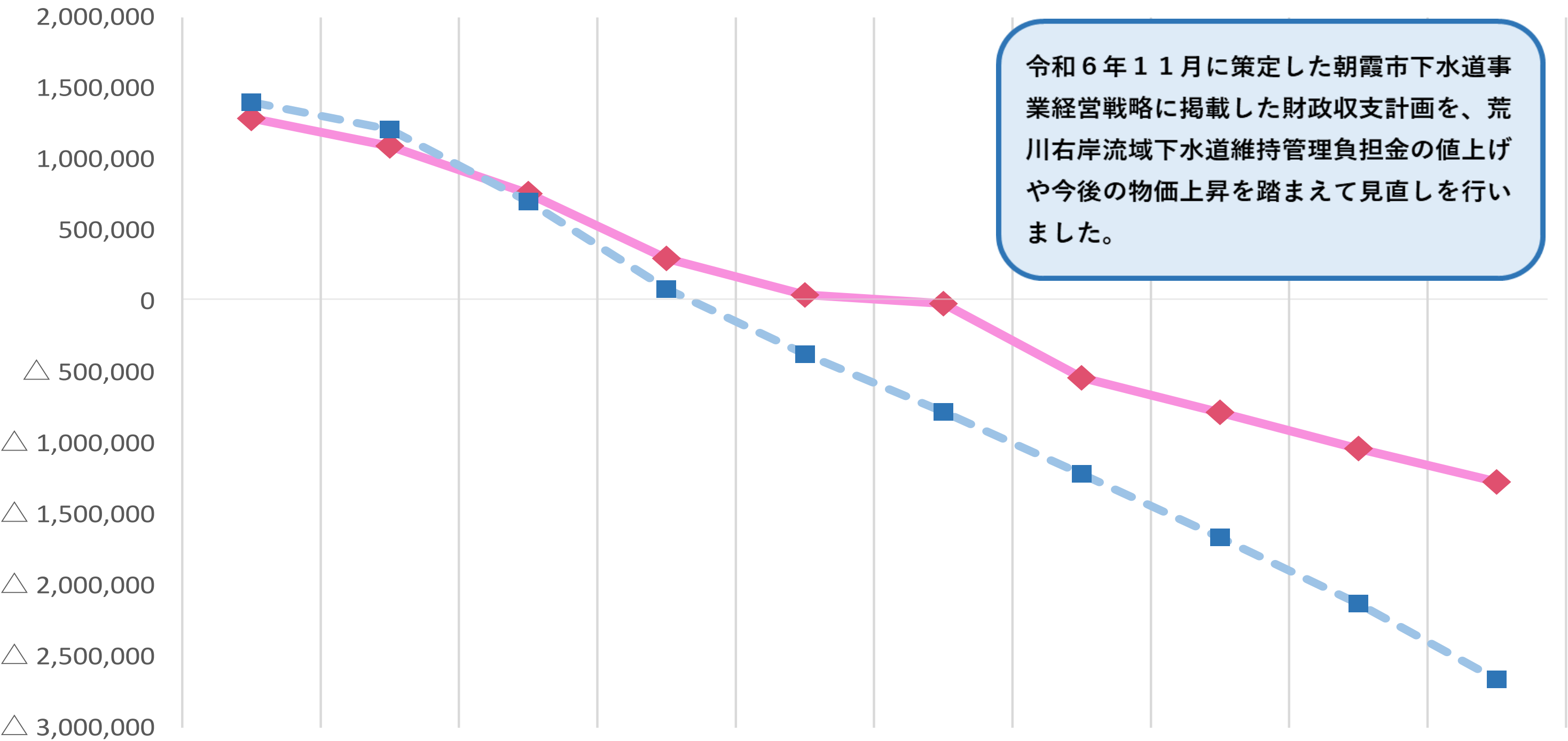
税抜(円)					
収益的収支	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	令和8年度(見込)	令和9年度(見込)	令和10年度(見込)
収入	1,989,417,213	1,989,724,000	2,029,784,751	1,988,689,133	2,054,681,816
下水道使用料	898,916,765	891,947,000	909,744,378	908,124,598	908,661,663
基準外繰入	45,566,000	84,011,000	0	0	0
その他	1,044,934,448	1,013,766,000	1,120,040,373	1,080,564,535	1,146,020,153
支出	1,790,834,875	2,009,554,000	2,222,300,469	2,188,836,194	2,294,696,902
維持管理費	238,688,444	271,818,000	336,031,000	355,113,000	391,108,000
流域下水道維持管理負担金	509,602,096	626,584,000	709,027,842	709,027,842	709,027,842
その他	1,042,544,335	1,111,152,000	1,177,241,627	1,124,695,352	1,194,561,060
利益(△は損失)	198,582,338	△ 19,830,000	△ 192,515,718	△ 200,147,061	△ 240,015,086
当年度末資金残高	1,401,828,650	1,212,319,650	704,511,846	88,892,318	△ 369,817,088

令和10年度に資金ショート！

！！下水道事業は昭和57年の供用開始以来一度も使用料の改定を行っていません！！

年度末資金残高の推移

単位:千円



	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
修正前	1,289,302	1,095,270	760,867	303,416	46,937	△ 13,865	△ 535,914	△ 779,983	△ 1,035,589	△ 1,268,679
修正後	1,401,828	1,212,319	704,511	88,892	△ 369,817	△ 775,462	△ 1,213,622	△ 1,660,247	△ 2,125,360	△ 2,660,244

今後の下水道事業の安定した経営のために

朝霞市の下水道事業では、下水道使用料で汚水処理に係る費用を賄えない状況が続いています。
また、埼玉県に支払う流域下水道維持管理負担金の値上げや物価上昇、施設の老朽化による工事費の増加などが経営を圧迫していて、近い将来経営が成り立たなくなります。

このため、現在、**下水道使用料の改定に向けた検討**をしています。
【朝霞市上下水道審議会に審議していただいています。】

今後も安心して下水道をお使いいただくため、ご理解をお願いします。

埼玉県内の市町との下水道使用料の比較

